子どものための教育・保育給付認定申請書（現況届） 兼 入所申込書（２・３号認定用）

東近江市長　様

令和　　年　　月　　日

次のとおり、教育・保育給付認定及び施設への入所を申請します。

保護者	住所	東近江市	令和６年１月１日時点の住所（※東近江市以外に住所があった方のみ）	
	ふりがな		連絡先	自宅
	氏名			携帯（父）
	生年月日	昭和・平成　　年　　月　　日		携帯（母）

※上記保護者を教育・保育給付認定、利用調整結果及び保育料等の通知対象となる保護者とします。

１　利用を希望する期間・施設等

申請区分	□新規申請　□転園申請（現在の利用施設名：　　）　□継続申請
保育を希望する期間	令和　　年　　月　　日　から　□　就学前まで □　その他（令和　　年　　月　　日まで）
保育を希望する時間	平日：　　時　　分　～　　時　　分　　土曜日：　　時　　分　～　　時　　分
利用時間（区分）の希望	□保育標準時間認定（最長１１時間まで）　□保育短時間認定（最長８時間まで）

利用希望施設	第１希望	（希望理由）
	第２希望	（希望理由）
	第３希望	（希望理由）

２　世帯の状況　※年齢欄は、令和７年４月１日時点の年齢を記入してください。

区分		氏名	児童との続柄	性別	年齢	生年月日	勤務先・学校・保育所名等
申請児童の家族状況	申請児童	ふりがな	本人	男・女		平成 令和　　年　　月　　日	
			個人番号				
	児童の同居者	（保護者）		男・女		昭和 平成　　年　　月　　日	
			個人番号				
		（保護者）		男・女		昭和 平成　　年　　月　　日	
			個人番号				
				男・女		大・昭 平・令　　年　　月　　日	
				男・女		大・昭 平・令　　年　　月　　日	
				男・女		大・昭 平・令　　年　　月　　日	
				男・女		大・昭 平・令　　年　　月　　日	

生活保護法の適用	□無　□有（平成・令和　　年　　月　　日保護開始）
ひとり親世帯	□離婚（　　年　　月）　□死別（　　年　　月）　□未婚 □別居（　　年　　月ごろから、離婚調停：□無　□有※証明書添付）
在宅障害児（者）の有無	□無　□有（氏名：　　障害者手帳：　　等級：　　）

※市記載欄

認定の可否	認定番号	認定区分	本人確認書類	
可・否　令和　年　月　日認定		□２号　□３号　／　□標準　□短時間	１点	マイナンバーカード
支給（入所）の可否	入所施設名	支給（利用）期間	２点	通知カード / 運転免許証 その他（　　）
可・否　（理由：　　）		令和　年　月　日～令和　年　月　日		

3　保育の利用を必要とする理由

理由等		父親の状況	母親の状況
就労・就学の場合	就労・就学形態	□会社等に勤務　□自営　□農業 □自営手伝い　□内職　□就学 □その他（　　）	□会社等に勤務　□自営　□農業 □自営手伝い　□内職　□就学 □その他（　　）
	通勤・通学方法	□車　□自転車　□電車　□バス □徒歩　□送迎　□その他（　　）	□車　□自転車　□電車　□バス □徒歩　□送迎　□その他（　　）
	通勤・通学時間	（片道）　平均　　時間　　分	（片道）　平均　　時間　　分
	育児休業終了予定日	令和　　年　　月　　日まで	令和　　年　　月　　日まで
上記以外の場合		□疾病　□障害　□介護・看護 □災害の復旧　□求職活動 □その他（　　）	□出産（予定日：令和　年　月　日） □疾病　□障害　□介護・看護 □災害の復旧　□求職活動 □その他（　　）

4　育児休業の延長（※該当者のみ）

次の項目にチェックした場合、利用調整における優先順位が低くなります。

□利用調整の対象となった場合は、育児休業の延長をすることができる。

5　兄弟姉妹申込における意向確認（※該当者のみ）

□一部の児童だけでも入所を希望する。

（入所できなかった児童の保育方法：　　）

※保育を必要とする事由が損なわれる場合は、一部の児童だけの入所は認められません。

【一部の兄弟姉妹が施設に在園中の場合のみ、次の項目にチェックしてください】

□在園している児童は、在園中の施設のみ入所を希望する。

□在園している児童は、在園中の施設以外でも入所を希望する。

6　祖父母の状況

続柄		ふりがな 氏　名	住　所	生年月日	年齢	就労	傷病
父方	祖父			昭和 平成　年　月　日		有・無	有・無
	祖母			昭和 平成　年　月　日		有・無	有・無
母方	祖父			昭和 平成　年　月　日		有・無	有・無
	祖母			昭和 平成　年　月　日		有・無	有・無